

みえけんりつとしょかん  
**三重県立図書館**

しらかた  
**調べ方ガイド**



1. **じぶん**自分のテーマを見つけよう！

2. **としょかん**の**ほん**を使ってみよう！

① **としょかん**にある**ほん**を**さが**そう

② **ほん**つかの使いかた

3. インターネットでも**しらべ**られるよ！

# 1. 自分のテーマを見つけよう！

みんなさんは、調べる学習や自由研究で、たとえば「三重県の産業」や「三重県の歴史」について調べる宿題が出たら、どうしますか？

そんなときは、まず、ふしぎだな、気になるなと思ったことを書いてみましょう。

「あれ？」「なんでだろう？」とふしぎに思ったことがテーマになります。

たとえば

「三重県の産業」

津市の伝統産業ってなにかな？

伊賀組紐ってどんなもの？

「三重県の歴史」

三重県っていつから三重県なの？

松尾芭蕉って何がすごいの？



このように、知りたいことをはっきりさせると調べやすくなりますよ。

→三重県の産業や歴史についてまとめてある本を読むと、「あ、おもしろそう！」と感じるテーマが見つかるはずです。

# 2. 図書館の本を使ってみよう！

## ①図書館にある本を探そう

図書館にある「O P A C (本を探すためのパソコン)」

を使って本を探してみましょう。

本の名前がわからなくても、「伊賀組紐」「津市歴史」など、調べたいことから本を探すことができます。文章ではなく、1~3の単語を組み合わせて検索してみよう。単語と単語の間にはスペースを入れてくださいね。

もし、「津市歴史」では読みたい本が出てこなくても、「津昔」など、ちがう単語に変えて検索してみると出てくることがあるので、ためしてみましょう！



みえけんりつとしょかん ほんざっし  
おうちのパソコンやスマートフォンでも、三重県立図書館ホームページの「本・雑誌

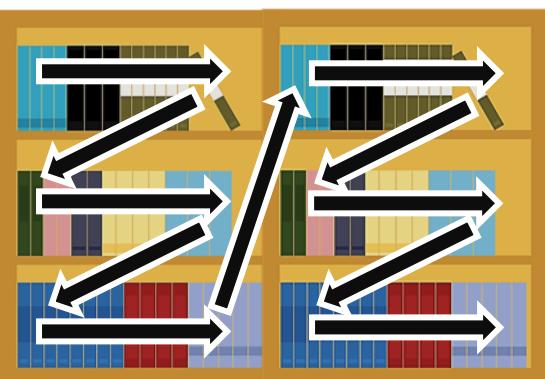
さが としょかん ほん さが  
を探す」から、図書館の本を探すことができます。

けんさくけっか ひょうじ せいきゅうきごう て ほん さが  
検索結果に表示される、「請求記号」を手がかりに本を探してみましょう。

せいきゅうきごう ほん せびょうし  
【請求記号】本の背表紙についているラベルに書かれている数字と

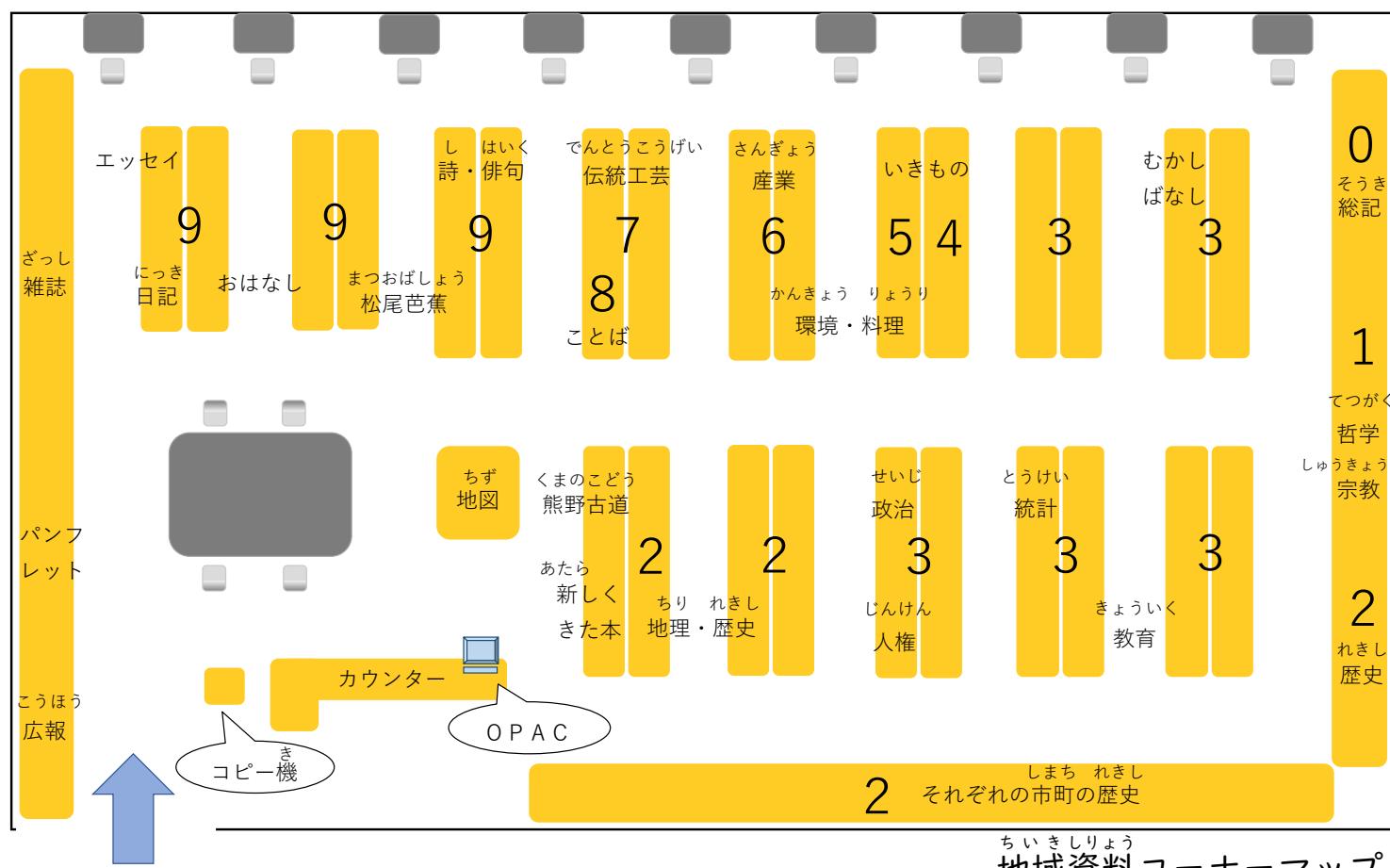
きごう すうじ にほんじっしんぶんるいほう  
記号のこと。3ケタの数字は「日本十進分類法（NDC）」という

き ほん ばしょ さが めじるし  
ルールで決まっていて、本の場所を探す目印になります。



ほん ほんだな ひだりうえ みぎした む せいきゅうきごう  
本は、本棚の左上から右下に向かって請求記号の  
じゅんばん 順番でならんでいます。

おな ほん ちか おお  
同じテーマの本は近くにあることが多いので、  
み ほん み  
見つけた本のまわりも見てみよう！



ほん ばしょ としょかん ひと しょ  
本の場所がわからなければ、カウンターで図書館の人（司書）に聞いてね！

## ②本の使いかた

「目次」と「索引」を使うと、調べたいことがどこに書いてあるか、

簡単にわかります。



【目次】その本のどこに何が書いてあるかを前のほうにまとめたもの。

【索引】その本に出てくる言葉を50音順にならべてまとめたもの。

索引はほとんどの場合、後ろのほうにあります。(索引がない本もあります。)

「参考文献」を書いておくと、もういちど見たいときに便利です。

【参考文献】調べるときにつかった本(資料のこと)。

何かわかったときは、本のタイトル、本を書いた人、出版年もいっしょに  
書いておきましょう。

## 3. インターネットでも調べられるよ！

インターネットにはURLといって、情報の住所があります。URLはメモして  
おきましょう。調べた日も書いておくといいですよ。

インターネットで調べものをするときは、その情報がまちがっていないか

を確認しましょう。いろいろな情報とくらべることや、公式のホームページ  
などの信頼できる情報を使うことがポイントです！

\*申し込みをすれば、図書館のパソコンでインターネットを使えます。

調べものの答えを探すのは、調べているみなさん自身ですが、

司書は、答えの探し方の相談にのったり、調べもののお手伝いをします。

わからないことがあったら、カウンターで聞いてみてください！

